

大学コンソーシアム富山 令和4年度「とやま地域学」実施報告

事業名	大学コンソーシアム富山 令和4年度共同授業科目「とやま地域学」
実施機関	富山国際大学（担当教員：助重雄久 富山国際大学 現代社会学部教授）
趣旨・目的	富山の歴史文化や産業・生活などを理解し、富山の今後の地域づくりについて考える。
開催日時	令和4年8月29日(月)～9月1日(木)の4日間
開催場所	富山県民会館4階401号室
参加人数	学生101名 【内訳】・富山大学21名・富山県立大学54名・高岡法科大学3名 ・富山高等専門学校11名・富山国際大学12名
事業内容	<p><b>【令和4年度概要】</b></p> <p>今年度の「とやま地域学」は、「デジタル社会のなかの富山」「富山の自然を活かす」「富山のものづくり、地域づくり」「富山の歴史を振り返る」の4つのテーマを設定し、受講生の皆さんにそれぞれの視点から富山の魅力を発見してもらい、活力ある富山の地域づくりを考えることを目的に企画・実施しました。</p> <p>講師陣は富山県内で活躍している各分野の専門家を招聘し、オムニバス形式で富山の魅力と自社の仕事内容について講義して頂きました。受講生にとっては、多くの情報を学ぶことによって知識の幅が広がる講義となり、富山の一人としてより良い県にしていくにはどうすればよいか見つめ直す良い機会になりました。</p> <p>最終日に実施された授業評価アンケートも、5段階中4と高評価であり、来年度も力を込めて企画していきたいと思いました。</p> <p><b>【第1日目：8月29日(月)】</b></p> <p>① 受付（出席確認・資料配布・手指消毒）（9:00～9:20） 学長挨拶 （富山国際大学学長 高木利久）（9:20～9:50） 授業ガイダンス・日程等に関する説明 （富山国際大学現代社会学部教授 助重 雄久）（9:50～10:20）</p> <p>② 知事と語ろう 富山の未来 ③（富山県知事 新田八朗 氏）（10:40～12:10） ④ AI、デジタル化社会から見る富山 （富山国際大学現代社会学部教授 新森 昭宏）（13:00～14:30） ⑤ データから見る富山の生活と産業 （富山国際大学現代社会学部准教授 大谷 友男）（14:40～16:10）</p> <p><b>【第2日目：8月30日(火)】</b></p> <p>⑥ 富山の暮らしと豊かな水 （富山国際大学名誉教授 尾畑納子 氏）（9:00～10:30） ⑦ 立山黒部の自然とその多様性 （富山県立山カルデラ砂防博物館学芸課長 飯田 肇 氏）（10:40～12:10） ⑧ 北陸新幹線敦賀開業や黒部ルートの開業に向けた観光振興の取り組み （富山県地方創生局観光振興室室長 宮崎 一郎 氏）（13:00～14:30）</p>

### 【第3日目：8月31日(水)】

- ⑨ 伝統と進化にこだわる醤油づくり  
(畑醸造株式会社専務 畑 彰 氏) (9:00~10:30)
- ⑩ 次世代エネルギーとしてのゼンマイの可能性  
(東洋ゼンマイ株式会社代表取締役社長 長谷川 光一 氏) (10:40~12:10)
- ⑪ 朝日町の良さを活かした移住・定住促進  
(特定非営利活動法人コクリエ代表理事 善田 洋一郎 氏) (13:00~14:30)
- ⑫ 町家のリノベーションと地域活性化  
(グリーンノートレーベル株式会社代表取締役 明石 博之 氏) (14:40~16:10)

### 【第4日目：9月1日(木)】

- ⑫ 富山市街地の歴史をたどる (レクチャー) (9:00~10:30)
- ⑬ 富山市街地の歴史をたどる (フィールドワーク) (10:40~12:10)
- ⑭ 富山市街地の歴史をたどる (グループ発表) (13:00~14:30)  
(富山市郷土博物館館長 坂森 幹浩 氏)
- ⑮ まとめ、課題提出について (14:40~16:10)  
(富山国際大学現代社会学部教授 助重 雄久)



1日目の講義の様子  
(富山県知事 新田八朗氏)

最終日  
グループワークでの様子

